

授業科目 臨床検査総論実習 II

【担当教員名】 尾崎 京子		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 臨床検査項目のうち、基本的検査として行われている一般検査の原理や方法、及び結果の解釈の仕方を理解し、臨床検査に対する基礎的技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 一般検査の意義を説明できる。 2. 採血の方法や注意点を説明できる。 3. 尿が生成される機序について説明できる。 4. 尿中成分の検査法について説明できる。 5. 各項目の結果の解釈について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1. 2	腎機能検査			1	実習
3. 4	糞便検査の概要			2	実習
5. 6	化学的、免疫学的便潜血検査			2	実習
7. 8	尿沈渣標本の作製、結果記載法など			3	実習
9. 10	尿沈渣標本の作製、鏡検（1）			3	実習
11. 12	尿沈渣標本の作製、鏡検（2）			3	実習
13. 14	尿沈渣標本の作製、鏡検（3）			3	実習
15. 16	尿沈渣標本の作製、鏡検（4）			3	実習
17. 18	脳脊髄液検査（性状、グロブリン反応）			4	実習
19. 20	脳脊髄液検査（蛋白定量法）			4	実習
21. 22	喀痰、胃液、十二指腸液検査			5	実習
23	検査結果の評価、まとめ			6	実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書	臨床検査総論	三村 邦裕 他	医歯薬出版	2010・3,360円	
その他の資料					
【評価方法】 レポート(20%) 定期試験(80%)		【履修上の留意点】 臨床検査に関する基本的な技術を習得するので、できるまで繰り返し行うこと。			